



ちからこぼ

福祉通信「ちからこぼ」2021年6月号 もちつきはる お 望月春雄、たかはしただし 高橋 忠、すずききみこ 鈴木君子 書

豆の家～じゃがいもの植え付け～

5月6日(木)

「前坂大根の会」の皆さんが管理する畑の有効活用としてじゃがいもの植え付けを行い、地域活動支援センター「豆の家」の利用者が手伝わせて頂きました。この関わりは農福連携の一環として町から紹介があり、昨年から続いています。

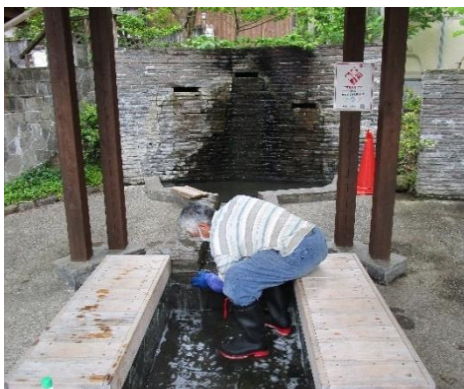
農地の荒廃防止や有効活用に注目が集まる中、障がいのある方など福祉施設利用者に農作業をしてもらうことで「やりがい」の提供や雇用の創出につないでいくのが「農福連携」の目的の一つです。

今回は、きれいに耕された畑にじゃがいもと堆肥を均等に並べ、上から土をかけていきました。7月末には収穫になるとのことです。利用者からは「収穫したらみんなでコロケを作ろう」と楽しそうに話す声も聞かれました。



ももの木 事業紹介

ももの木（就労継続支援(B型)事業所）では、作業所内での箱製作や、きのこキャップ等にかかわるお仕事を頂いている他、地域より組湯のお掃除を、またこの4月からは、湯田中の“湯けぶりの足湯”の槽内のお掃除を頂き、お掃除を始めています。



足湯掃除の様子



ももの木の作業風景

利用者さんも身近な地域のお仕事にかかわることで、地域の一員として社会で働く気持ちを持って進めて行きます。

look at here この人に注目！！

もちつきはる お 望月春雄さん、たかはしただし 高橋 忠さん、すずききみこ 鈴木君子さん

今回題字を書いて下さったのは、じゃがいもの植え付けに参加された望月春雄さん、高橋忠さん、鈴木君子さんです。植え付けの当日は、見晴らしの良い広い畑で農作業に取り組まれました。皆さんの作業はとても丁寧で、じゃがいもを大事に植え付けて下さいました。7月に美味しいじゃがいもが多く収穫出来ることを楽しみにされています。



News

わくわく商店街オンライン研修会

わくわく商店街について、視察研修の代替としてオンライン研修会を実施しました。今回は、三重県松阪市第三地域包括支援センターの皆さんと三重県社会福祉協議会、松阪市役所の各担当者及び長野県長寿社会開発センターの担当者が参加しました。

研修会では、当会より「福商連携～わくわく商店街の取り組みについて」の説明を商店街の様子をまとめた映像や資料を交えて行いました。この中で、わくわく商店街は、町社協職員が一人暮らし高齢者の方を訪問する活動で把握した「買い物弱者」の生活課題について、町商工会やボランティアとの協力体制作りでスタートした経過説明をしました。

松阪市の皆さんからは、「わくわく商店街が社協・商工会・ボランティアの各々の強みを活かして、地域の人々が集う場所づくりと地域経済の活性化に取り組んでいる点がとても印象に残った。研修で学んだことを担当地域で実践したい。」「コロナ禍の中で、テレワークやリモート環境が導入され、地元に住ながら視察地域の状況が画面越しですが、訪れた気持ちになれる便利な時代になった。」との感想がありました。

なお、わくわく商店街のご利用を待ち望む皆さんから、再開についての問い合わせも頂いております。一日も早い再開に向けて、関係者の皆さんと準備を進めています。

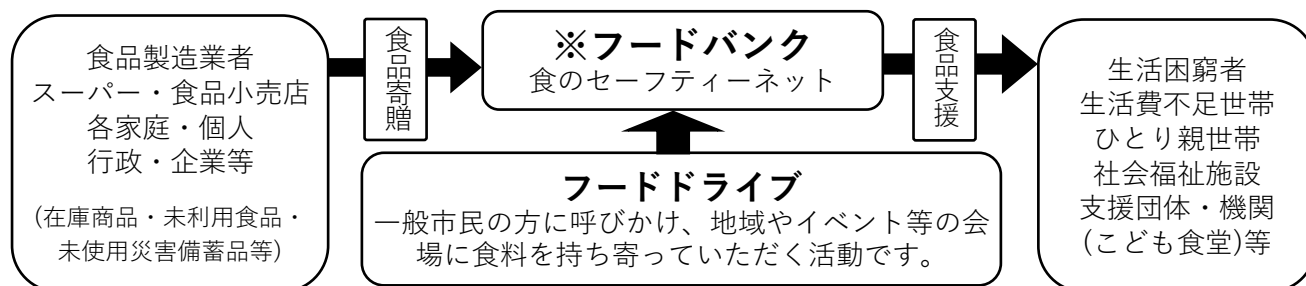


Information

山ノ内町社会福祉協議会 電話:33-1105 FAX:33-8413
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 FAX:33-2830



“フードバンク”をご存じですか？



※“フードバンク”とは、寄付された食品を銀行のように集め、適所に配布する団体のことです。

フードバンクで募集している主な食品

- ・缶詰（ツナ、サバ、焼き鳥、フルーツ、ホールトマトなど何でもOKです！）
- ・レトルト食品（カレー、ミートソース、親子丼など）
- ・麺類（カップラーメンや包装袋に入ったラーメン、うどん、そば、パスタなど乾麺）
- ・調味料（砂糖、塩、醤油、油、中華調味料、めんつゆ、ソース、マヨネーズなど）
- ・お米（市販の物、農家の方からの提供については粳（もみ）の状態でご米まで）
- ・小麦粉などの粉ものなど
- ・お菓子（おせんべい、クッキー、チョコレート、あめなど）
- ・防災備蓄品の入れ替え食品



ワクチン接種に伴う“和”ご利用場所の変更について

コロナワクチン接種に伴い、5月18日（火）より、高齢のデイ通所者の方等への接種が始まっています。接種会場として車イス対応等施設の利用し易さから、地域福祉センター新館1階が会場となり、スムーズに活用されています。

この会場は通常、地域活動支援センター“豆の家”と、通所型サービス A“和(なごみ)”とで使用していますが、8月末迄（予定）の期間、接種日には“豆の家”は午前半日の営業、“和”はこの期間を通じて、地域福祉センター本館の3階に居室を移動して営業をしています。利用者さんにはご不便をお掛けすると共に、ご協力を頂いていますことに感謝申し上げます。早く全町民への接種が進むと良いですね。



接種会場の様子(和“なごみ”)



“仮”居室の様子(3F 和室)



“仮”居室の様子(3F 洋室)

町手をつなぐ育成会～会員募集と総会中止について～

手をつなぐ育成会は、知的障がいを持つ本人とその親と一緒に活動する福祉団体です。子供たちが故郷である町内で自分らしく生活が出来るように、気軽な雰囲気の中で様々な活動を行っています。入会希望の方は、手をつなぐ育成会事務局へお申込み下さい。

- ・健康づくりや福祉制度の学習会
- ・福祉先進地の視察研修
- ・会員交流会の開催
- ・北信地区育成会との共同イベント
- ・長野県手をつなぐ育成会への参加
- ・ふれあい広場への参加

※今年も新型コロナウイルス感染防止のため、活動内容が変更する場合があります。

※総会中止に伴う書面決議について、ご理解とご協力をお願いします。

会費 親子(一軒)…年間2,000円

申込み・問合せ 山ノ内町手をつなぐ育成会事務局（町社会福祉協議会）
電話：33-2810 担当：滝澤



フードドライブを開催します

日時：6月18日(金)・8月20日(金) 9:00～11:00

場所：つつみ住民活動センター

※長期保存が可能な食品(未開封の物)で、賞味期限が1ヶ月以上あるものをご提供下さい。

※事前持ち込み可能です。つつみ住民活動センターへお持ち下さい。

問合せ：つつみ住民活動センター 担当：芦原



～社協の予定～

6月

11	金	脳元気教室
12	土	結婚相談所(9:00～12:00)
13	日	
14	月	
15	火	結婚相談所 脳元気教室 手芸教室
16	水	
17	木	ほのぼのランチ 星川お元気会 PM 社協評議員会(文化センター)
18	金	脳元気教室 フードドライブ (つつみ住民活動センター)
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	結婚相談所 脳元気教室
23	水	わくわく商店街ご利用者の集い
24	木	ほのぼのランチ ※お店の出店は ありません。
25	金	脳元気教室
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	結婚相談所 脳元気教室
30	水	
7月	1	木 ほのぼのランチ
	2	金 脳元気教室
	3	土
	4	日
	5	月
	6	火 結婚相談所 脳元気教室
	7	水
	8	木 ほのぼのランチ

★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

1,012円

匿名様

10,000円

匿名様

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、福祉事業に役立たせていただきます。
温かいご芳志、誠にありがとうございます。

～開催中止のお知らせ～

町身体障害者福祉協会総会
県障がい者スポーツ大会

新型コロナウイルス感染防止のため、上記の開催は中止となりました。

いきいきサロンのご紹介【第9回】



夜間瀬本郷区厚生部



～地域ぐるみで支え合う、地域住民主導の福祉活動～

《設 立》平成9年
《対 象 者》本郷区民の方
《参加人数》約30名
《役 員 数》21名
《参 加 費》なし
《活動時期》年4回
《活動内容》年間を通して様々な活動を行っています。



H29 年度の様子

今年度予定

山ノ内交番の方の講話・七夕飾り付け
ミニ運動会・ちぎり絵カレンダー作り

編集後記

最近の私の癒しはサワガニ。一か月ほど前に我が家にもらわれて来てから毎日眺めるのが日課になった。横にちょこちょこ歩く姿と二つのハサミがなんとも可愛らしい。と、楽しそうに話すと人はちょっと引いて笑っているが。それから、サワガニのハサミの使い方がすごい。二つのハサミで石を一つ一つ挟んでは動かし自分の居心地の良い場所を作り上げる。

暗いニュースが多いこの頃だが、こんな小さな生き物に癒され感動させられる事に小さな幸せを感じる。A

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 令和3年6月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX 0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp



社協 HP

